

みさくぼ

文化会館だより

1月号

令和8年

第129号

■発行 地域活性化団体 よかっつらみさくぼ（管理受託者）

浜松市水窪支所 生涯学習グループ・水窪図書館

■問合せ/☎ (053) 982-0013

■町のできごと

令和8年「水窪地区はたちの集い」

1月3日(土)、水窪文化会館において「令和8年 水窪地区はたちの集い」が開催されました。

式典には対象者6名が出席し、代表して西岡龍玄さんりゅうげんと山下梨音さんりおんが誓いの言葉を述べました。

式典後の交流会では、鎌倉和のどかさんが制作したスライドショーを上映。

水窪で健やかに育った子ども時代の映像や、保護者へのメッセージが流れ、会場は温かな雰囲気に包まれました。ご家族や恩師の皆さん、そしてふるさと水窪の地域の方々多く来場し、心温まる集いとなりました。



■文化会館のできごと ~冬休み体験教室~

12/21(日)

元気いっぱいに凧揚げ

入野地区凧揚会の皆さんを講師にお迎えし、「凧揚教室」を開催しました。

はじめに、和紙に竹ひごを結んだ昔ながらの凧づくりに挑戦し、子どもたちは講師の方々に教わりながら、自分だけの凧を完成させました。その後は、いよいよ凧揚に挑戦。

あいにくの雨で体育館での実施となりましたが、子どもたちは元気いっぱいに走り回り、自分の力で風をおこしながら凧を揚げる楽しさを味わいました。

笑顔あふれる、にぎやかな教室となりました。



12/24(水)

「サンタさんの探し物」謎解きに挑戦！！

文化会館でクリスマスイベントを開催しました。

サンタさんの“落とし物探し”をテーマに、子どもたちはヒントを手がかりに館内を巡る謎解きに挑戦。落とし物が見つかるたびに歓声が上がり、最後にはサンタさんからプレゼントが渡されました。



12/26(金)

モザイクタイルアート教室

講師に山いき隊の高坂太陽さんをお迎えし、アート教室を開催しました。

参加者はガラス板に色とりどりのタイルを貼り合わせ、世界に一つだけのオリジナルプレートづくりに挑戦しました。

それぞれの個性が光る素敵なおみやげが完成し、会場は笑顔と創作の楽しさにあふれています。作品は文化会館のロビーに展示中です。ぜひ、ご覧になってください。



■文化会館からのお知らせ

星空観望会

天体観測ドームで星を観ましょう！！



○日時 2月17日(火)

○午後7時30分～9時

○見どころ

木星・オリオン座・ふたご座・かに星雲

○会場 水窪文化会館 天体観測ドーム

※小学生以下の方は保護者同伴で
お願いします。

ホールのステージを

無料開放します



○2月の開放日 毎週月曜日

(2日、9日、16日)

○時間 午前9時～午後5時

文化会館にあるピアノの使用、ご自分の楽器を持ち込むこともできます
どうぞお気軽にご利用ください

春の七草

春の七草は、1月7日の「人日の節句」に食べる七草がゆに使われる、無病息災を願う縁起の良い草です。

春先の冷たい空気の中、土の匂いとともに芽吹く七草は、まさに「春の訪れ」を知らせる存在です。今では環境の変化もあり、水窪にすべての草が自生しているわけではありませんが、七草を探して散歩してみるのも楽しいかもしれません。



「馬」にまつわる よもやま話

神社で願い事を書く「絵馬」。その由来は、馬が人々の願いを神さまのもとへ運んでくれると信じられてきたことにあると言われています。写真は水窪の足神神社。多くの絵馬が奉納されています。

また、古い街道沿いには「馬頭観音」が祀られている場所が各地に見られます。

農耕や荷運びなど、馬は昔の生活に欠かせない大切な存在でした。

馬頭観音は旅の安全を守る仏さまとして信仰されました。

人々は亡くなった馬の供養だけでなく、日々の働きをねぎらい、敬意と愛情を込めて祀ってきました。



馬とともにあった暮らしの記憶は、今も水窪の風景の中に息づいています。午年の今年、そんな馬にまつわる物語に思いを寄せてみるのも良いのではないでしょうか。



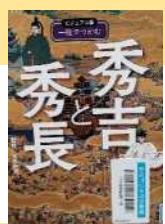
■水窪図書館だより

今月のおすすめ本

一冊でつかむ秀吉と秀長

左京 由悠/監修

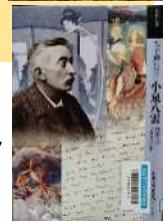
太閤検地や刀狩り、そして数々の戦いに勝利をおさめ、ついには天下を統一した豊臣秀吉と、その秀吉を支えた弟・豊臣秀長にスポットをあてて豊富な図版とともに解説する。ふたりの生涯がわかる豊臣兄弟人生双六も掲載。



もっと知りたい小泉八雲 怪異へのノスタルジア

小泉八雲記念館/監修

ギリシャ生まれのアイルランド人で、日本の妖怪の物語集「怪談」を執筆した小泉八雲(ラフカディオ・ハーン)。その生涯を辿りつつ、八雲の精神に影響を与えたであろうギリシャ神話、ケルト妖精譚などを図版を交え紹介する。



総理にされた男 第二次内閣

中山 七里/著

素人ながらも国民に寄り添った政治姿勢で世論を味方につけてきた“替え玉総理”加納慎策に、不況、パンデミックなどの難局が…。



拡がるヒルと脱皮の謎 ぼくらのヤマビル研究記

樋口 大良/著

三重県鈴鹿山脈の山すそで活躍する「子どもヤマビル研究会」。ヒルの産卵の瞬間、脱皮の謎、分布拡大など、その研究成果を紹介する。「ヒルは木から落ちてこない。」の続編。動画を見られるQRコード(図書館利用可)付き。



がんばりやのなまけもの

そめや まい/さく

だれよりも仕事熱心ななまけもの。昼も夜も休みなく働き続けていたら、ある日、ベッドから起きられなくなり…。「“がんばれない自分”を責めてしまう、そんな人たちの背中をそっと押したい」という願いのこもった絵本。



もしも君の町がガザだったら

高橋 真樹/著

小学生から読める「パレスチナ問題」入門書。占領、封鎖、爆撃、飢餓など、あらゆる人道的危機に苦しみ続けるパレスチナの歴史を紐解きながら、わかりやすく解説する。



ひろしまの子 朗読詩

四國 五郎/詩

ひろしまの少年少女たちは、建物疎開に出ていて死にました。田舎に疎開できなかった小さな子どもたちは、ひろしまの街の中で死にました…。絵と詩で反戦・平和を訴え続けた四國五郎の朗読詩「ひろしまの子」をもとにした絵本。



『新年あけましておめでとうございます。

皆さまにとって過ごしやすい図書館となりますよう努めてまいります。

今年も幸せ多き年でありますように！！本年もよろしくお願いいいたします。』

